

平成29年度（平成28年度実施分）個別施策評価シート

①建設産業委員会

評価する個別施策	回遊性のあるまちづくり ・回遊性向上のため、周遊ルートの整備や飲食・みやげ物販売・休憩施設の充実を図ります。 ・点在するまちの魅力を歴史や文化のストーリー性を持たせて情報発信するとともに、遊歩道や交通網などの整備を進めます。
----------	---

項目別評価 ※評価欄の該当項目に○印を付け、判断理由・評価コメント欄は必ず記入してください。

評価項目	評価基準			判断理由・評価コメント
	点数	チェック	評価点	
個別施策の実現に向けて順調か	概ね順調	76～100		25 「順調に進んでいる点」 ・脱色舗装によるルート整備 「遅れている点」 ・整備したハードの未活用 ・飲食・みやげ物の不足 「その他コメント」 ・回遊性に対する観光客のニーズ(目線)に合った対応がされていない ・ルート整備等ハードの整備は充足しているが、それを活かすソフト事業(観光客が飲食・みやげ物販売・休憩施設等を利用したくなる仕組み)が不足している
	どちらかといえば順調	51～75		
	どちらかといえば遅れている	26～50		
	遅れている	0～25	○	
構成する事務事業は、個別施策を実現するために有効か	個別施策実現のために必要な内容が不足していないか			「不足している」 ・実際に観光客の回遊を促すソフト事業が不足している ・観光客のニーズ(目線)に合ったソフト事業が不足している ・「回遊性のあるまちづくり」という事業の本来の目的とビジョンが明確でない
	無駄な事業・内容はないか(不要な事業、類似事業を含む)			無し
	その他コメント			・本来必要とするソフト事業に関して、観光協会、商工会議所、受け手となる事業者等との連携ができていない
施策の今後の方向	注力すべき事業・内容はあるか。どのように改善するか(事業自体はあるが、改善をすべき内容を記載。委託も。)			「ある」 ・数多くのチラシやパンフレットが存在する中で、どの内容も類似性が高く、対象別・目的別に精査すべき ・事業目的と将来ビジョンを早急に明確にする ・目的の達成度を測る為に、経済効果を成果指標とする ・「回遊性向上」の効果的なソフト事業に注力する ・観光客が利用しやすいよう、既存のレンタサイクルの種類や台数、料金を見直す
	追加すべき事業はないか(事業自体無い、あるいは、不足している内容を記載)			・観光客のニーズを満たすための観光客意識調査・アンケート調査 ・市内商業者へのヒアリング等を実施し「観光客のニーズ」と「市内商業者のサービス」のマッチング ・観光資源の発掘とソフト事業を進めるための専門性の高い民間事業者(プランナー)の活用 ・景況感、経済効果の定期的な調査
	廃止すべき事業・内容はあるか			無し
	その他コメント(不要だが廃止しない場合の理由、などを記入)			・各施設ごとの乗客数の合計を「半田市の観光客数」としているカウント方法に問題があるので改善すべき
その他コメント	・市内だけでなく知多半島全体の回遊性やインバウンドも含めた広い視野で考える必要がある			

平成29年度（平成28年度実施分）個別施策評価シート

②建設産業委員会

評価する個別施策	担い手の育成 ・認定農業者の育成・支援や新規就農者の確保を図り、効率的かつ安定的、持続的な農業経営を促進します。
----------	--

項目別評価 ※評価欄の該当項目に○印を付け、判断理由・評価コメント欄は必ず記入してください。

評価項目	評価基準			判断理由・評価コメント	
	点数	チェック	評価点		
個別施策の実現に向けて順調か	概ね順調	76~100		25	「順調に進んでいる点」 ・農業委員による農地パトロールなど農地の現状把握
	どちらかといえば順調	51~75			「遅れている点」 ・農業推進に関するすべての事業
	どちらかといえば遅れている	26~50			「その他コメント」 ・農業委員会の活動はできている ・農業推進に関する施策の成果が見られない
	遅れている	0~25	○		
構成する事務事業は、個別施策を実現するために有効か	個別施策実現のために必要な内容が不足していないか				「不足している」 ・新規就農者が就農しやすい環境整備(儲かる農業の仕組み等)が不足している
	無駄な事業・内容はないか(不要な事業、類似事業を含む)				・農業講座 ・就農補助事業の3事業(農業大学校補助、各種研修等補助、青年就農補助金事業)は、過去3年の実績値から推察すると、補助制度とニーズが合っていない
	その他コメント				・新規就農者を対象とした農業講座になっていない
施策の今後の方向	注力すべき事業・内容はあるか。どのように改善するか(事業自体はあるが、改善をすべき内容を記載。委託も。)				「ある」 ・今の事業では、担い手の育成や農業振興につながらないので、就農補助事業の3事業に対し、なぜ申請者がいないかの理由を明確にし、申請者のニーズに合った補助制度に見直す
	追加すべき事業はないか(事業自体無い、あるいは、不足している内容を記載)				・新規就農の儲かる農業の仕組み(所得の明示、農地の確保、生産物の販売先の確保などのビジネスモデル)を示し、新規就農者を募る ・新規就農者が生産した農作物等の給食センターやJAでの買い取り制度 ・市内定住も視野に入れた市内外の人向けの新規就農者募集のPR活動
	廃止すべき事業・内容はあるか				・農業講座の廃止
	その他コメント(不要だが廃止しない場合の理由、などを記入)				・家庭菜園を目的とする受講者を対象とした農業講座は、生涯学習講座として継続する
その他コメント	・農業振興に十分な成果が必要と考えるならば、それに応じた税を投じるべき				

平成29年度（平成28年度実施分）個別施策評価シート

③建設産業委員会

評価する個別施策	<p>市営墓地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返還区画の状況を把握し、新規区画として再募集します。 ・乙川一色墓地は、無縁墳墓を整理し新規区画を整備します。 ・老朽化や危険性のある箇所を計画的に整備するとともに、樹木管理や雑草除去など適切に維持管理を行います。 ・利用状況や墓地需要を的確に捉え、区画を安定供給するための墓地管理計画を策定します。
----------	---

項目別評価 ※評価欄の該当項目に○印を付け、判断理由・評価コメント欄は必ず記入してください。

評価項目	評価基準			判断理由・評価コメント	
	点数	チェック	評価点		
個別施策の実現に向けて順調か	概ね順調	76～100		50	「順調に進んでいる点」 ・無縁墓石の撤去 ・墓地の再整備
	どちらかといえば順調	51～75			「遅れている点」 ・使用者不明区画の解消
	どちらかといえば遅れている	26～50	○		「その他コメント」 無し
	遅れている	0～25			
構成する事務事業は、個別施策を実現するために有効か	個別施策実現のために必要な内容が不足していないか			「不足している」 ・将来的な半田市の墓地のあり方（墓地需要の把握等）と実施計画	
	無駄な事業・内容はないか（不要な事業、類似事業を含む）			無し	
	その他コメント			無し	
施策の今後の方向	注力すべき事業・内容はあるか。どのように改善するか（事業自体はあるが、改善をすべき内容を記載。委託も。）			「ある」 ・使用者不明区画の早期解消に向けての法的手段の行使	
	追加すべき事業はないか（事業自体無い、あるいは、不足している内容を記載）			・受益者負担を踏まえた今後の墓地のあり方の検討 ・墓じまいの需要増を見据えた補助及び対策事業 ・使用者不明区画の早期解消に向けての法的手段行使の受け皿として、無縁仏の供養施設の整備 ・既存ストックが過剰の場合、市外の人を対象に入れた墓地経営 ・黒石墓地旧区画など狭隘で安全性に問題がある古い墓地の移転対策	
	廃止すべき事業・内容はあるか			無し	
	その他コメント（不要だが廃止しない場合の理由、などを記入）			・供給過剰の現状と墓地使用者の減少を踏まえ、今後の新規墓地区画整備は不要	
その他コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・将来的な墓地のあり方（墓地需要の把握等）を含めた計画を策定する ・適正に墓地管理をしていくためにも、受益者負担制度を導入する場合は、墓地区画の全使用者から徴収する 				